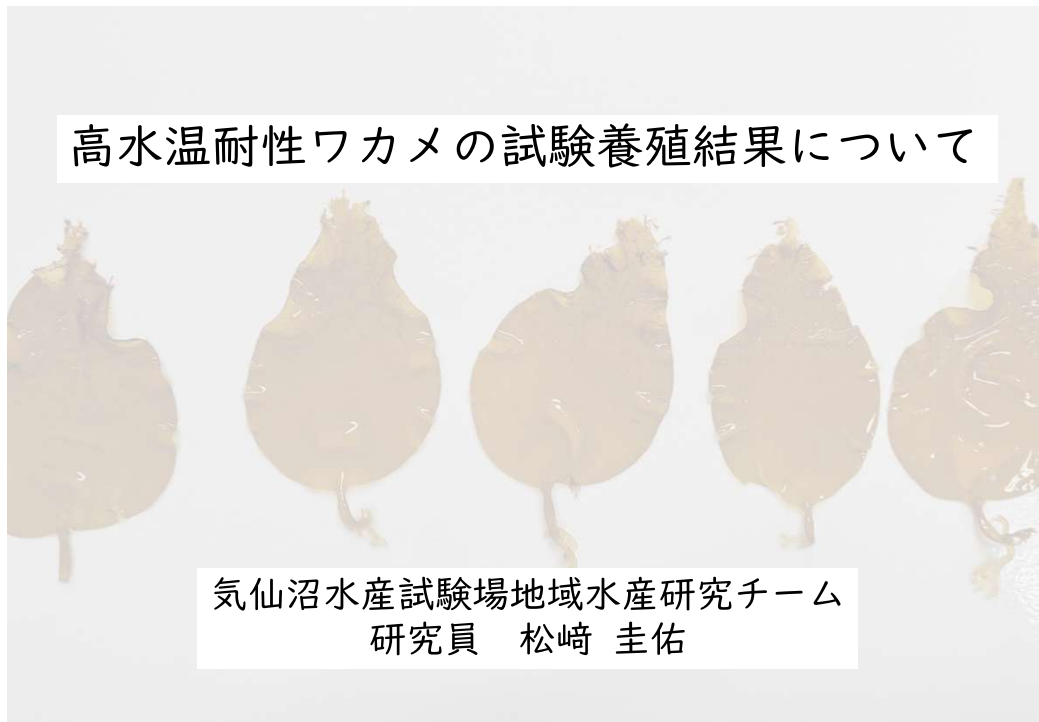




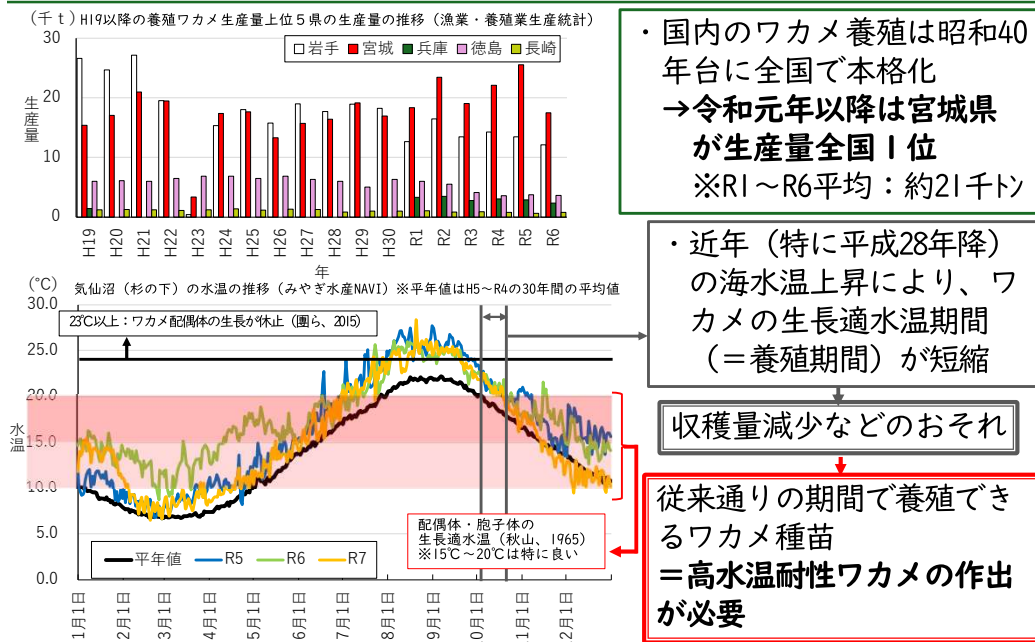
1

本日の発表内容

- 1 ワカメ養殖の現状と課題
- 2 高水温耐性ワカメについて
- 3 直近の試験結果
- 4 令和7年度の試験結果
- 5 分かったこと

2

1 ワカメ養殖の現状と課題



3

2 高水温耐性ワカメについて

岩井橋
気仙沼水産試験場

※GoogleMapから

・平成23年5月下旬に階上地区岩井橋周辺に生息していた原藻を採取し、培養したもの

水深 浅 日光の影響 大

＝高水温環境

＝生息しているワカメには高水温耐性があるのではないか

↓

♂ 雌

・現在、「H系統」として雌雄それぞれの配偶体をフリー配偶体※の状態試験場内で管理 → 試験に使用

※タネ系等の基質に付着していない自由な状態（＝フリー）の配偶体

4

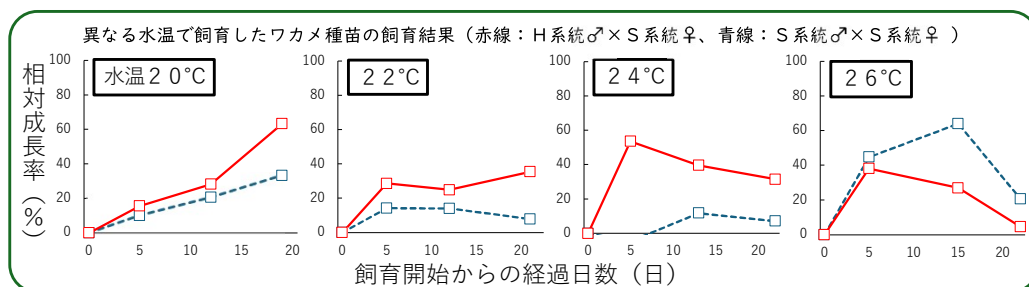
3 直近の試験結果

(1) R 4



- ・ H系統♂×S系統♀の種苗とS系統♂×S系統♀の種苗を、室内で異なる水温により飼育
- ・ 水温24℃まではH系統を親に持つ種苗の成長率が対照区（S系統※のみを親に持つ種苗）に比べて良好であった
→H系統に高水温耐性があることを確認

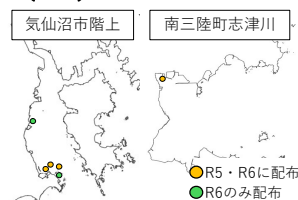
※S系統：H系統より生長が良い系統（高生長系統）



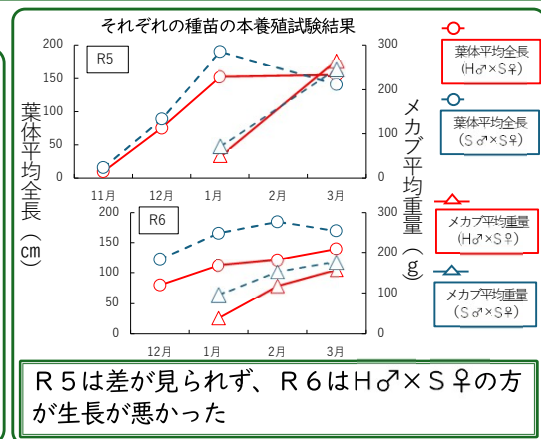
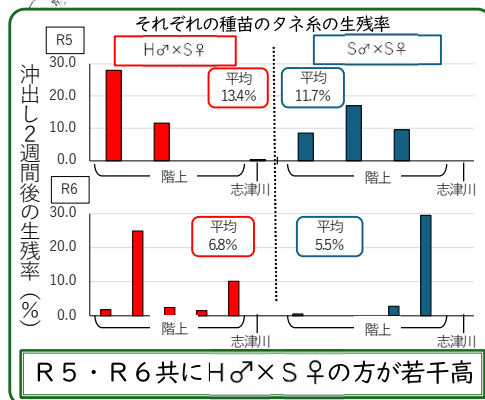
5

3 直近の試験結果

(2) R 5・R 6

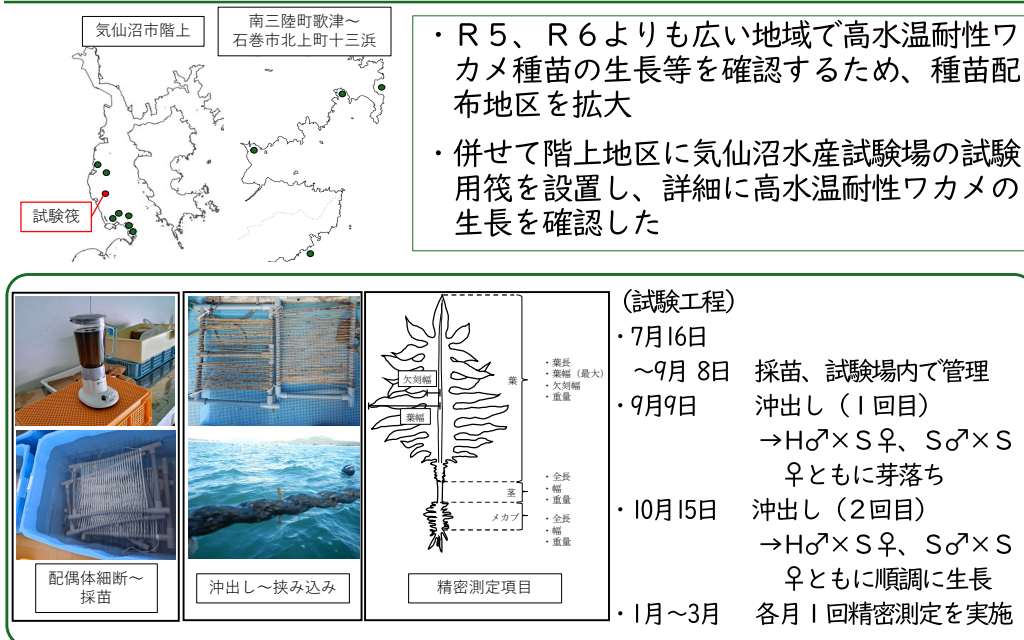


- ・ R 4にH系統の高水温耐性が確認できたため、
①H系統♂×S系統♀ ②S系統♂×S系統♀
の種苗（タネ系）を近隣漁業者へ配布し、養殖試験を実施



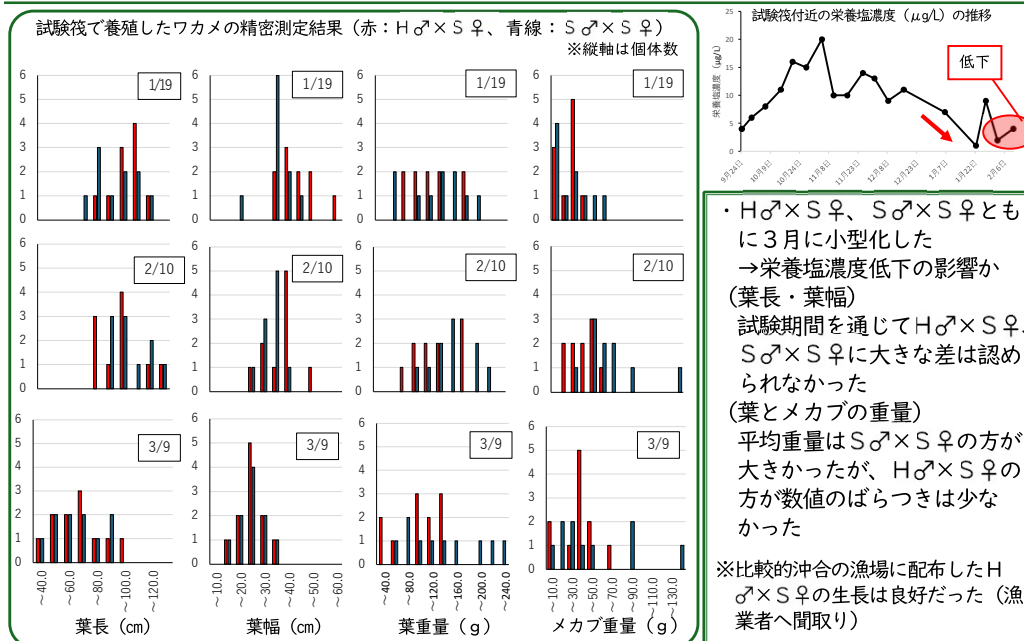
6

4 令和7年度の試験結果



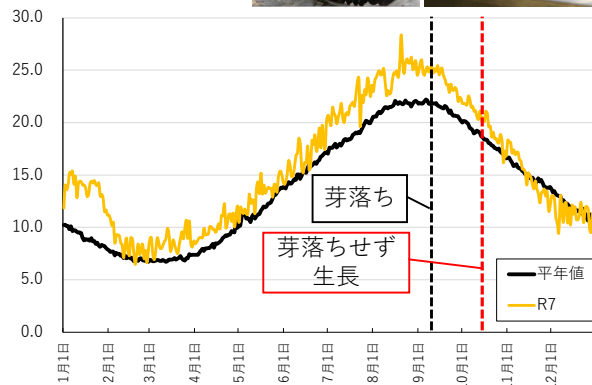
7

4 令和7年度の試験結果



8

5 分かったこと



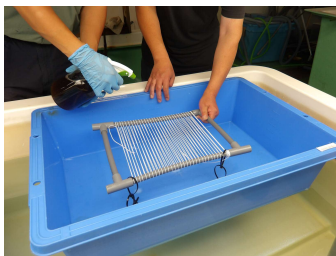
・現在、気仙沼水産試験場で管理、培養しているH系統には一定の高水温耐性があるといえる

・葉が若干薄いのではないかと
いった声があったものの、H
系統を親に持つワカメ種苗の
養殖漁場での生長は他と比べ
て劣っているとは言えないと
考えられる

・R7の試験筏では最終的にサ
イズが減少したものの、比較
的沖合の漁場では生長が良好
→様々な条件の漁場へ種苗を
配布、生長状況を確認

※種苗の沖出し時期についても検討したい

9



ご清聴ありがとうございました

10